

令和6年度 第49回関東中学校柔道大会要項

- 1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。
- 2 主催 関東中学校体育連盟 神奈川県教育委員会 相模原市教育委員会
関東柔道連合会 神奈川県柔道連盟 公益財団法人東京都柔道連盟
- 3 主管 神奈川県中学校体育連盟
- 4 後援 神奈川県公立中学校長会 公益財団法人神奈川県スポーツ協会
公益財団法人日本武道館 公益財団法人相模原市スポーツ協会
神奈川新聞社 tvk
- 5 期日 【令和6年8月9日（金）】
(1) 開場 11:00
(2) 選手受付 12:00～14:00
(3) 計量および柔道衣検査 13:00～15:00
(4) 審判会議 14:00～15:00
(5) 監督会議 15:10～16:00
【令和6年8月10日（土）】
(1) 開場 8:30
(2) 開会式 9:30～9:50
(3) 男女個人戦 9:50～16:00
(4) 表彰式 16:10～16:30
【令和6年8月11日（日）】
(1) 開場 8:30
(2) 男女団体戦 9:30～14:30
(3) 閉会式 14:40～15:00
- 6 会場 『相模原ギオンアリーナ』
〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台2284-1
TEL 042-748-1781
- 7 参加資格 (1) 各都県中学校体育連盟加盟校に在学し、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて（公財）日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。
(2) 同一年度の夏季大会参加については、全競技を通じて一人1競技のみとする。
(3) 関東中学校体育大会の参加を認める「参加資格の特例」
① 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍もしくは地域クラブ活動に所属し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
(ア) 関東大会の参加を認める条件
a 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
b 参加希望する学校にあっては、学齢・修業年限が一致していること。連携校との生徒による混成は認めない。
c 各学校・地域クラブ活動にあたっては、活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある教員・部活動指導員・外部指導者（コーチ）・地域クラブ活動の指導者のもとに適切に行われており、運営が適切であること。
(イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件
a 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
b 大会参加にあたっては、万一事故の発生に備え、傷害保険

等に参加するなど万全の事故対策を立てておくこと。
c 大会に参加する経費は、当該校・地域クラブ活動が負担すること。

※ この特例は、令和5年4月1日より適用する。

(4) 地域クラブ活動の参加細則を以下のように定める。

① 公益財団法人日本中学校体育連盟が定めた「全国中学校体育大会開催基準 9 引率監督参加資格の特例」に準じて手続きを行い、遵守する。

② 関東中学校柔道大会における地域クラブ活動の参加資格特例条件を次の通りとする。

(ア) 各都県柔道連盟を通して全柔連に加盟、登録を済ませている。加盟、登録上、届け出をしている所在地の都県で参加することができる。

a チームとして「団体登録」を済ませている→団体戦に出場可

b 競技者として「競技者登録」を済ませている→個人戦に出場可

c 同一年度中は、最初に参加した所属チームからの変更は認めない。

※ 中学校部活動の場合、転校等による所属の変更について、一部、参加制限がある。

(イ) 本大会の引率、監督、帯同コーチは、全柔連公認指導員資格を有していなければならない。

(ウ) 柔道修業期間を6カ月以上経過した中学生のみ、大会に参加することができる。

③ 大会の引率、監督権を有している地域クラブ活動の指導者は、大会参加にあたり、各地区中体連が主催する説明会や研修会等に、必ず出席しなければならない。

④ 大会参加にあたり、上記参加資格特例条件に対して虚偽、違反、逸脱行為が発覚した場合は、同一年度の地域クラブ活動の大会参加資格を取り消し、チーム及び該当所属選手の参加を認めない。

8 参加費およびプログラム代

(1) 参加費：参加選手一人につき、3,000円

プログラム代：参加選手一人につき、1,500円

(団体、個人重複選手については1名分)

(2) 参加費・プログラム代の徴収方法

各都県委員長が参加選手分をとりまとめて一括して納入

(納入先) 金融機関名	川崎信用金庫	加瀬支店
振込先口座	(普通)	3041014
口座名	第49回関東中学校柔道大会実行委員会	
	事務局長	小長井亮

9 引率・監督 (1) 参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員、地域クラブ活動の代表(指導)者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」様式6-1に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

※ 「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

※ 部活動指導員の規定は平成30年4月1日から施行する。

(2) 校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。外部指導者が引率・監督を務める場合は、所定の「外部指導者確認書(校長承認書)」様式6-2に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。

※ 「外部指導者」は、「関東中学校体育大会監督・引率細則」(10)外部指導者の規程の条件を満たしている者とする。(地域クラブ活動は該当しない。)

(3) 監督・引率の特例

関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員・校長が適切であると承認した外部指導者が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保

護者の引率を認める。ただしその場合は、当該の校長は当該中学校体育連盟と協議し、様式2, 3, 4, 5をもって監督依頼をしなければならない。(地域クラブ活動は該当しない。)

- (4) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であること。校長(代表者)はこの点を確認して、大会申込書を作成する。外部指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこと。

10 外部指導者

当該校の学校長が認めた外部指導者がいる場合は、ベンチに入ることができる(1名)。同一校においては団体、個人にかかわらず同一の外部指導者とする。ただし、男女が別々に活動しており、それぞれに外部指導者がいる場合はそれぞれに1名ずつ認められる。ただし、外部指導者規定を遵守し、これに従わない場合は退場になることもある。

11 ベンチ入り

ベンチ入りができるのは、1校につき監督1名と外部指導者または副顧問1名の計2名、地域クラブ活動は1チームにつき監督1名とコーチ1名の計2名とする。登録者のみのベンチ入りとする。

12 参加者

(1) 団体戦

チーム編成は体重の重いものを大将とし、以下体重順に編成し、試合毎に選手の位置を変えることはできない。補欠選手に繰り入れた場合も、順次体重順とする。また一度退いた選手は、再出場できない。

ア) 男子団体戦

- ・各都県からそれぞれ4チーム〈1校・1団体単位で編成〉の計32チーム
- ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手7名以内

イ) 女子団体戦

- ・各都県からそれぞれ3チーム〈1校・1団体単位で編成〉の計24チーム
- ・チームの人員は、監督1名・コーチ1名・選手4名以内

※「コーチ」とは、外部指導者、副顧問及び地域クラブ活動の指導者(全柔連公認指導者資格を有するもの)とする。

(2) 個人戦

①男子個人戦

- ・各都県から8階級それぞれ3名 計192名
- ・体重区分は50kg級, 55kg級, 60kg級, 66kg級, 73kg級, 81kg級, 90kg級, 90kg超級の8階級とする。

②女子個人戦

- ・各都県から8階級それぞれ2名 計128名
- ・体重区分は40kg級, 44kg級, 48kg級, 52kg級, 57kg級, 63kg級, 70kg級, 70kg超級の8階級とする。

13 競技規則

(1) 審判規程

- ・国際柔道連盟試合審判規程及び国内における「少年大会特別規程」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定事項を含める。
- ・試合時間は、団体戦・個人戦ともに3分間とする。

(2) 勝敗の判定基準

優劣の成り立ちは以下のとおりとする。

「一本」 = 「反則勝ち」 > 「技あり」 > 「僅差」

① 団体戦

- ・団体戦においては、「技あり」以上又は、「僅差(指導の差2以上)」とする。ただし、代表戦においては個人戦に準ずる。

② 個人試合

- ・個人試合においては、「技あり」または「指導」の差2以上とし、本戦で同等の場合は時間無制限のゴールデンスコア方式によって必ず勝敗を決する。

(3) 脳震盪対応について

選手及び指導者は下記事項を遵守すること。

- ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
- ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。なお至急専門医(脳神経外科)の精査を受けること。
- ③練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。
- ④当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

14 競技方法

(1) 団体戦

- ①団体戦は男女ともトーナメント形式の団体対抗戦得点法で行う。
- ②試合の勝敗は次の順によって決定する。
 - (ア) 勝ち点の数により決定する。
 - (イ) 勝ち点同数のときは、内容により決定する。
 - (ウ) 内容も同数の時は、任意の選手による代表戦によって決定する。
- ③3位決定戦は行わない。

(2) 個人戦

- ①個人戦は男女ともトーナメント形式個人試合法で行う。
- ②3位決定戦は行わない。

15 表彰

(1) 団体戦

- ・優勝、準優勝、第3位までを表彰する。なお、優勝から第3位までの入賞チーム以外のベスト8入賞チームに敢闘賞を授与する。

(2) 個人戦

- ・優勝、準優勝、第3位までを表彰する。

16 申込方法

各都県委員長が一括してメールにて下記のアドレスに提出し申し込みを行う。

- (1) メール申込期日 令和6年8月1日(木) 12:00まで
正式申込期日 令和6年8月2日(金)
メールアドレス rykng0012@gmail.com

(2) 申込問い合わせ

〒212-0055

神奈川県川崎市幸区南加瀬3-10-1

川崎市立南加瀬中学校内「小長井亮苑」

TEL 044-588-6428 FAX 044-588-4079

(3) 申込方法

- ・個人戦申し込み及び、団体戦の出場チーム連絡は、電子メールでなるべく早めに報告すること。
- ・各出場チーム用申込用紙は、漏れがないかをよく確認した上で、各都県委員長が一括して8月1日まで上記に郵送、または2日の組み合わせ抽選会に持参すること。
(個人情報取扱について、同意の有無の確認をすること。)

※申し込みが遅れた場合には、プログラムに名前等掲載できない場合もあるので期限厳守すること

(4) 選手変更

団体戦・個人戦とも、所定の申込用紙を提出後、病気・負傷、感染症などの理由で選手変更する場合には、以下の書類を8月9日(金)の委員長会議時に提出し、手続きを取ること。なお、新たに出場することになった選手の参加費はその場で徴収し、欠場となった選手の参加費は返金しない。

① 団体戦

- ・ 学校長、地域クラブ活動の代表者よりの理由書。
(理由は具体的に記入する。当日は登録選手との交替とする。)

② 個人戦

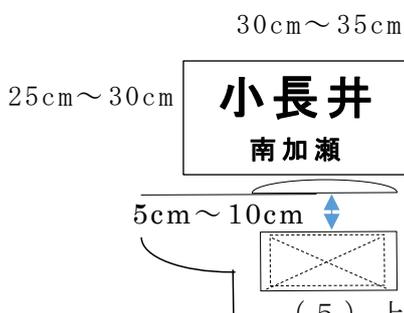
- ・ 各都県委員長による理由書，学校長、地域クラブ活動の代表者の承諾書。
※ 都県のチームの変更について，当該委員長は以下の書類を8月9日（金）の委員長会議に提出すること。
- ・ 各都県委員長による理由書，学校長、地域クラブ活動の代表者の承諾書。

17 宿泊申込 宿泊要項を別に定め，出場者それぞれで申し込む。
※ 詳細は宿泊要項参照。
※ 宿泊，弁当の手配は適切な危機管理対応（感染症・自然災害等）を確保するために，関東中体連の規約に基づき，必ず大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（指定外の宿泊の利用は，原則として認めません。）

18 組み合わせ 各都県委員長参加のもと「組み合わせ抽選会」実施する。
(1) 期日 令和6年8月2日（金） 11:00～
(2) 会場 相模原市立総合体育館（相模原ギオンアリーナ）
※ 会議当日の18:00以降，大会ホームページ上に掲載予定。

19 会議等
(1) 期日 令和6年8月9日（金）
(2) 会場
① 委員長会議 … 役員控室
② 計量及び柔道衣検査 … 剣道場
③ 審判会議 … 大会議室
④ 監督会議 … 剣道場
(3) 時程
① 委員長会議 11:30～12:30
② 計量及び柔道衣検査 13:00～15:00
③ 審判会議 14:00～15:00
④ 監督会議 15:10～16:00

20 その他
(1) 本大会には ID カード着用を義務づけ，これがない者は試合場に入場することができない。（来賓・監督・選手・審判員・視察員含む）
選手が ID カードを紛失した場合は，再発行しない。このような場合は監督が常に選手に帯同して試合会場や練習会場に移動しなければならない。
(2) 学校からの参加の場合、本大会期間中における参加者の負傷などについては，学校教育活動の範囲内であるので「独立行政法人日本スポーツ振興センター保険」の適用となる。なお，保護者引率中の事故等の場合については適用外となる。
(3) 監督ならびにコーチは，ベンチ席やその周辺でのビデオ撮影，写真撮影を行わない。
(4) 出場選手（補欠を含む）は下記のようなゼッケンを着用しなければならない。（ゼッケンについては，全国大会に準ずる。）



- ① 布地は白色，サイズは縦 25cm～30cm 横 30cm～35cm とする。
- ② 書体は太字ゴシック体（明朝又は楷書でも良い）とし，男子は黒色，女子は赤色とする。
- ③ 名字（姓）は上側 3 分の 2，学校名は下側 3 分の 1 に書く。
- ④ 縫い付けの場所は後ろ襟から 5cm～10cm，対角線にも強い糸で縫い付ける。（ミシン縫いであること）
- (5) 上衣左胸部の表示として認めるものは，以下の通りとする。

- ①所属する中学校・地域クラブ活動名
- ②所属する中学校・地域クラブ活動を象徴するマーク
※所属と異なる団体の胸刺繍の入った柔道衣は認めない。

(6) 出場選手(補欠を含む)の計量と柔道衣の点検について。

- ①団体戦,個人戦ともにすべての出場者が計量する。時間内計量とし,計量時間内に合格しない者は出場できない。団体戦の計量は1回,個人戦については計量の回数は問わない。
- ②柔道衣点検も上記と同様とする。
- ③(公財)全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣(上着,下穿,帯)を着用すること。認証ラベルの色は,IJFラベルは赤,全柔連認証番号ラベルは赤とする。
- ④女子選手の黒帯は,白線なしとする。

21 連絡先

(1) 大会開催前日まで(各都県委員長を通して連絡をお願いします。)

〒212-0055 神奈川県川崎市南加瀬3-10-1

川崎市立南加瀬中学校内

令和6年度第49回関東中学校柔道大会実行委員会事務局

小長井 亮 宛 TEL 044-588-6428 FAX 044-588-4079

(2) 大会開催中(ギオンアリーナへの電話での問い合わせはご遠慮ください)

ギオンアリーナ

〒252-0328 神奈川県相模原市南区麻溝台2284-1

TEL 042-748-1781

23 大会ホームページ <https://kanto-judojhs.wixsite.com/index>